

インタフェース仕様書
共通編

平成21年2月

目次

1 インタフェース規定	1
1.1 インタフェース方式概要	1
1.1.1 概要.....	1
1.2 交換情報の仕様.....	3
1.2.1 ファイル形式.....	3
1.2.2 交換情報(CSV形式)の仕様	3
1.3 表記法.....	7
1.3.1 インタフェース一覧の表記について	7
1.3.2 CSV形式における項目説明の表記について	8
1.4 コード一覧.....	14
1.5 留意事項.....	26
1.5.1 項目設定共通事項.....	26
1.6 データ種別一覧.....	27
1.7 媒体による交換情報の送付	28
1.7.1 交換情報の仕様.....	28
1.7.2 磁気媒体作成上の留意事項	33

1 インタフェース規定

本節では、国保連合会と市町村、都道府県、指定障害福祉サービス事業所、指定障害者支援施設、指定相談支援事業所等とのインタフェースについて、一般的な規定を述べる。

1. 1 インタフェース方式概要

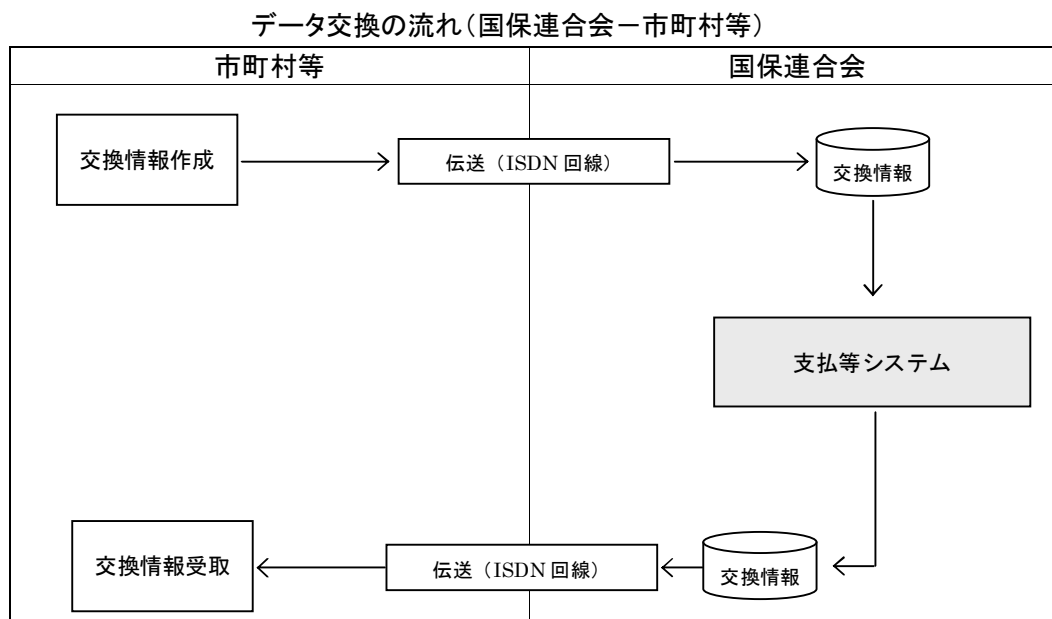
1. 1. 1 概要

市町村、都道府県(以下、「市町村等」という。)、指定障害福祉サービス事業所、指定障害者支援施設、指定相談支援事業所等(以下、「指定事業所等」という。)が作成した交換情報は、伝送により国保連合会に送付される。国保連合会では、受領した交換情報を障害者自立支援給付支払等システム(以下、「支払等システム」という。)内に取り込み、各業務処理を実行する。

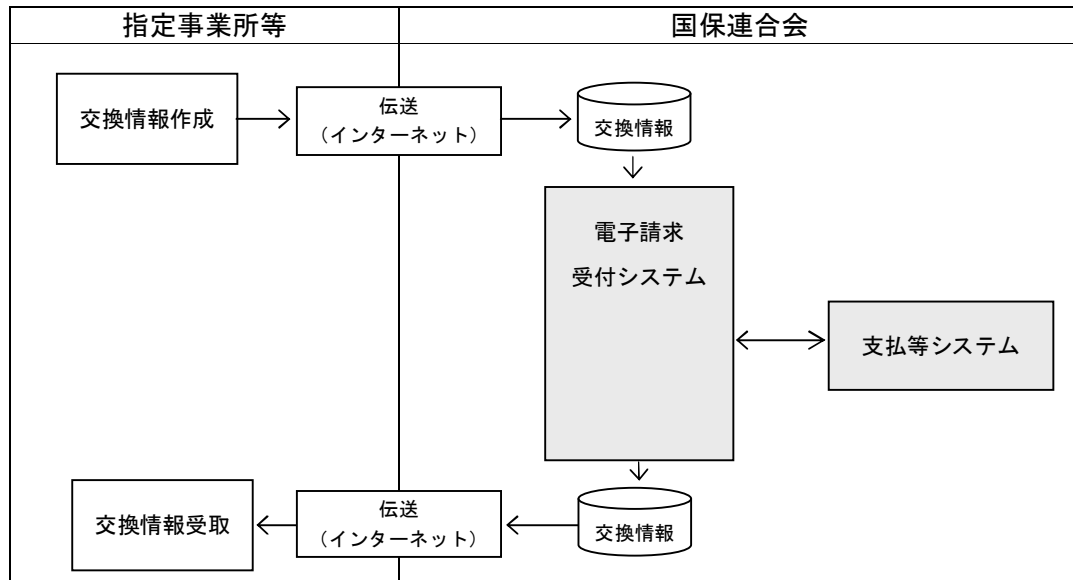
また、支払等システムが作成した交換情報は、伝送により市町村等及び指定事業所等に送付される。

なお、国保連合会と市町村等の伝送は、ISDN 回線、指定事業所等の伝送はインターネットにより行うものとする。

(1) データ交換の流れ



データ交換の流れ(国保連合会—指定事業所等)



(2) エラー処理

市町村等から国保連合会へのデータ交換において、交換情報にエラーが検出される場合として、次のようなものが考えられる。

・データフォーマットエラー

ファイルフォーマット、レコードフォーマットの不具合により、交換情報のフォーマット変換時にエラーが検出された場合。

・データ内容エラー

データ内容の不具合により、交換情報のフォーマット変換終了後、業務処理内でエラーが検出された場合。

データフォーマットエラー及びデータ内容エラーが検出された場合、基本的にはエラー情報として処理することとなるが、国保連合会の判断により、市町村等及び指定事業所等に連絡し、再提出することも可能とする。

また、交換情報が重複して読み込まれた場合は、各業務の流れの中でエラー処理を行い、後発のデータを無効データとして取り扱うこととする。

1. 2 交換情報の仕様

1. 2. 1 ファイル形式

市町村等及び指定事業所等との交換情報のファイルは、以下のいずれかによるものとする。

①CSV形式

データ形式	改行付き MS-DOS テキスト形式
ファイル名	英字で始まる半角英数字8桁以内の任意の文字列に拡張子として”.CSV”を付加したもの
文字コード	シフトJISコード

②PDF形式

データ形式	PDF形式 (Portable Document Format Version 1.4)
ファイル名	英字で始まる半角英数字8桁以内の任意の文字列に拡張子として”.PDF”を付加したもの

1. 2. 2 交換情報（CSV形式）の仕様

(1) ファイルフォーマット

市町村等及び指定事業所等との交換情報のファイルは、以下の3種類のレコードから構成される。

・コントロールレコード

ファイルの先頭(第一レコード)に作成し、交換情報の識別、レコード件数、送付元等の制御情報を設定する。

・データレコード

ファイルの第二レコード以降に作成し、交換情報のデータを設定する。

・エンドレコード

ファイルの最終レコードとして作成し、交換情報の終端を表す。

コントロールレコード	}	ファイルの第一レコード
データレコード		
.....	}	ファイルの第二レコード以降のレコード
データレコード		
エンドレコード	}	ファイルの最終レコード

(2) レコードフォーマット

・コントロールレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	コントロールレコードを示す1を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定
3	ボリューム通番	数値	3	0を設定
4	レコード件数	数値	9	データレコードの件数を設定(コントロールレコードおよびエンドレコードの件数は加算しない)
5	データ種別	英数	3	「1.6 データ種別一覧」参照
6	市町村番号	コード値	6	送付元または送付先が市町村の場合は市町村番号を設定、市町村以外の場合は0を設定する
7	事業所番号	コード値	10	送付元または送付先が事業所の場合は事業所番号を設定、事業所以外の場合は0を設定する
8	都道府県番号	コード値	2	送付元または送付先が都道府県の場合は都道府県番号を設定、都道府県以外の場合は0を設定
9	媒体区分	英数	1	1(伝送)を設定
10	処理対象年月	コード値	6	データの処理対象年月を設定する(注1) (例)2007年10月の場合、200710を設定する
11	予備	数値	6	設定しない
12	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

・データレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	データレコードを示す2を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定
3	データ			交換情報ごとに、CSV形式でデータを設定 設定する内容は、各交換情報の「項目説明」を参照
4	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

・エンドレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	エンドレコードを示す3を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定
3	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

(データ設定例)

データレコード件数=123、データ種別=999、事業所番号=1111111111、処理対象年月=2007年10月、ファイル管理番号=1の場合のデータ設定例を示す。(事業所からの提出例であるため、都道府県番号は0になる)

・コントロールレコード設定例

位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
設定値	1	,	1	,	0	,	1	2	3	,	9	9	9	,	0	,	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	,	0	,	4	,	2	0	0	7	1	0	,	改行 コード

・データレコード(2レコード目)設定例

位置	1	2	3	4	
設定値	2	,	2	,	...	データを設定 ...	改行 コード

・エンドレコード(125レコード目)設定例

位置	1	2	3	4	5	6	7
設定値	3	,	1	2	5	改行 コード	

注1: 処理対象年月について

以下にコントロールレコードの処理対象年月の設定内容について記載する。

- ① 市町村／事業所等から国保連合会へ受け渡す交換情報の場合
国保連合会での電算処理を実行する年月を設定する。

例: ・2007年9月サービス提供分について10月に電算処理を実行するための情報を国保連合会に提出する場合は、"200710"を設定する。
・2007年9月異動分の異動連絡票情報を2007年10月に国保連合会に提出する場合は、"200710"を設定する。

- ② 国保連合会から市町村／事業所等へ受け渡す交換情報の場合
国保連合会で電算処理を実行した年月が設定される。

例: ・2007年9月サービス提供分について10月に事務点検を実行した結果情報を市町村・事業所に提供する場合は、"200710"が設定される。
・2007年9月異動分の更新結果情報を市町村に提供する場合は、"200710"が設定される。

(3) 文字コード

① シフトJISコード

シフトJISコードは、日本工業規格(JIS X0208:1997 附属書1)で規定されているが、本システムでは Windows標準で使用されているコード体系(JIS X0208の漢字文字集合を未使用領域にシフトさせたコード体系)で通常に使用できる文字を使用する。

ただし、交換情報では以下の文字を使用不可とする。

・使用不可能文字

項番	使用不可能文字	文字コード(16進表記)
1	'(シングルコーテーション)	27

② 外字

交換情報の受給者等名及び住所の項目に外字が含まれる場合は、外字部分の文字コードをシフトJISの外字コードに変換して格納する。

ただし、支払等システムでは全ての外字を取り扱い対象外とするため、当該データが印字対象となる場合はこれをスペースに置き換えて印字し、「外字空白印字リスト」によりこの処置を通知する。

したがって、支払等システムで外字を印字する場合は、市町村等と国保連合会との間で外字コードの取り扱いについての調整が必要となる。

※外字コード

シフトJISコード上での外字コード領域には、16進コード…0xF040～0xF9FCの範囲で2バイト目が16進コード…0x40～0x7E及び0x80～0xFCの1880文字が割り当てられている。

(4) 特記事項

- ・各レコードは可変長レコードとし、レコードの終わりには「改行コード(16進…0x0D0A)」を設定する。
- ・各項目間には区切り(セパレータ)として「カンマ(16進コード…0x2C)」を設定する。
- ・英数属性、数値属性、コード値属性および漢字属性の項目はデータの両側を「ダブルコーテーション(16進コード…0x22)」で囲む。ただし、各項目の内容に「カンマ」、「ダブルコーテーション」、「スペース(16進コード…0x20)」および漢字(2バイトコード)を含まない場合は、データの両側の「ダブルコーテーション」を省略することができる。
- ・英数属性の項目の内容に「ダブルコーテーション」を含む場合は、2つの「ダブルコーテーション」を連続して設定する。(1文字の「ダブルコーテーション」として扱われる。)
- ・数値属性の項目の内容がゼロの場合は、「ゼロ(16進コード…0x30)」を設定する。
- ・各レコードには「改行コード」および漢字(2バイトコード)を除き、16進コード…0x00～0x1Fの文字を使用しない。
- ・項目の入力を省略する場合は、データを省略して「カンマ」を連続させる。
- ・全ての桁に意味のある項目の場合は、内容に含まれるスペース、ゼロ等を省略しない。

1. 3 表記法

1. 3. 1 インタフェース一覧の表記について

(1) インタフェース一覧の内容

交換情報の一覧を表す。

① 項番

・業務毎の「項目説明」における各交換情報への対応を表す。

② 識別

・交換情報識別番号を表す。

③ 情報名

・交換情報の情報名を表す。

④ 内容

・交換情報の内容を表す。

⑤ ルート

・交換情報の送付元および送付先を表す。

⑥ 周期

・情報交換の周期(月次、日次等の区別)または送付時期を表す。

⑦ 媒体

・交換情報の形式を表す。

伝送 : CSV形式で出力する情報を表す。

PDF : PDF形式で出力する情報を表す。

1. 3. 2 CSV形式における項目説明の表記について

(1) 項目説明の内容

交換情報のデータレコードに「データ」として設定する項目の内容を表す。

① 項番

・項目の連番。

この単位でデータの区切り(カンマ)を設定することを表す。

② 項目名

・項目名を表す。

③ 属性

・特に記載が無い限り、以下の形式でデータを設定することを表す。

英数： 半角の英字、数字、カナ文字1文字をそれぞれ1バイトで表す。半角の英小文字は使用できない。

数値： 0, 1, 2, ~, 9の数字1桁をそれぞれ1バイトで表す。マイナスの数字の場合は左側に半角のマイナス(“-“)を付加する。

※1 属性として数値となっているものは、

0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の数字1桁をそれぞれ1バイトで表す。

※2 マイナス数字については、CSV形式の場合は左側に半角の(“-“)を付加する。

ただし、この場合の“-“を含む設定値の桁数は、各交換情報の項目説明に示す項目長を超えてはならない。

例： マイナス10は「-10」で表現する。

※3 プラス数字およびゼロ値については、CSV形式の場合は左側には何も付けない。

例： プラス10は「10」で表現する。

※4 数値属性の項目にゼロが設定されているとき、特に断りがない場合は、マイナス値を取り得る項目については数字ゼロが入力されているものと見なし、マイナス値をとり得ない項目については値の入力が省略されているものと見なす。

例：

項目名	入力値
単位数(点数)	0(数字ゼロ)
日数	0(数字ゼロ)
金額	0(数字ゼロ)
項番	省略
提供通番	省略

※5 数値属性の項目については必須入力が未設定の場合はエラーとする。

※6 任意項目が未設定の場合、“0”が設定されているものとして取り扱う。

また、CSV形式の場合、設定値の全桁が”0”であるときは、その設定長に関わらず上記入力値の判定に従う。

例： 項目長＝6バイトの「金額」項目については、以下の設定値は全て数字ゼロが設定されているものと見なす。

“0”、“000”、“000000”

項目長＝6バイトの「年月」項目については、以下の設定値は全て入力が省略されているものと見なす。

“0”、“000”、“000000”

コード値： 0, 1, 2, ～, 9の数字1桁をそれぞれ1バイトで表す。

※1 コード値属性の項目については”0”が1桁以上、最大桁以下で設定されている場合は未設定として取り扱う。

※2 必須項目が未設定の場合(※1により未設定として取り扱う場合を含む)はエラーとする。

ただし、地域生活支援事業単位数台帳の「算定単位区分」に”00”が設定されている場合については、例外的に未設定とせず、コード値として取り扱う。

※3 桁数誤り、コードが存在しない場合はエラーとする。

漢字： 漢字1文字をそれぞれ2バイトで表す。

固定長形式で設定する場合は、漢字シフトコードを付加しない左詰とし、残りは漢字スペースで埋める。

- ・「英数」項目には漢字(2バイトコード)を混在させない。
- ・「漢字」項目には半角の英字、数字、カナ文字(1バイトコード)を混在させない。

④ バイト数

- ・設定するデータの長さ(最大桁数)をバイト数で表す。

⑤ 内容

- ・設定する項目の内容を表す。

⑥ 必須入力

- ・入力が必須の項目を“○”で表す。
- ・特定の条件により入力が必須となる場合は、条件のマトリックスまたは注記として表末に記述する。

⑦ 備考

- ・設定するデータの形式、コード一覧の参照先等の特記事項を表す。

データレコードは、「項目説明」で表されるデータの先頭に「レコード種別」(＝“2”)および「レコード番号(連番)」、データの最後に改行(CSV形式の場合)またはスペース(固定長形式の場合)を付加して作成する。(詳細は「1. 2. 2(2) レコードフォーマット」参照)

(2) データ設定例

以下の交換情報のデータレコードにデータを設定する例を示す。

項番	項目名	属性	バイト数	必須入力	備考	設定値例
1	A(文字列)	英数	5	○		ABCD
2	B(数字)	数値	6	○		1542
3	C(漢字文字列)	漢字	8	○		障害
4	D(年月日)	コード値	8	○		2007年10月1日
5	E(中間にスペースを含む文字列)	英数	4	○		XY Z
6	F(ゼロ)	数値	6			0
7	G(スペースのみ)	英数	6			
8	H(先頭にスペースを含む文字列)	英数	5			KLM
9	I(数字…金額等)	数値	6			987,654円

(レコード番号(連番)=123とする。)

・設定例

位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
設定値	2		1 2 3			, A B C D			, 1 5 4 2			, " 障 害									"			, 2 0 0 7 1 0 0 1		, " X Y														
位置	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61																			
設定値	Z	"	, 0	, , "	K L M "			, 9 8 7 6 5 4																																

(3) 数値項目とコード値の具体例と例外的な値が設定される項目について

①数値について

数値は計算値等の項目を示す。

項番	項目名	項目例
1	単位数(点数)	・明細書 基本情報レコード 請求額集計欄 合計 給付単位数 ・明細書 明細情報レコード サービス単位数 ・明細書 集計情報レコード 請求額集計欄 給付単位数 等
2	日数	・明細書 日数情報レコード サービス開始日等 利用日数 ・明細書 日数情報レコード サービス開始日等 入院日数 ・明細書 日数情報レコード サービス開始日等 外泊日数 ・明細書 集計情報レコード 請求額集計欄 サービス利用日数 等
3	金額	・明細書 基本情報レコード 上限額管理事業所 管理結果額 ・明細書 基本情報レコード 請求額集計欄 決定利用者負担額 ・明細書 集計情報レコード 特定障害者特別給付費(合計) 給付費請求額 等

項番	項目名	項目例
4	件数	<ul style="list-style-type: none"> ・請求書 基本情報レコード 小計 介護給付費等・特例介護給付費等件数 ・サービス利用計画作成費請求書 基本情報レコード 件数 ・事務点検結果票 点検件数 正常件数 警告件数 エラー件数等
5	割合	<ul style="list-style-type: none"> ・明細書 集計情報レコード 請求額集計欄 給付率 ・実績記録票 基本情報レコード 重度包括 実績割合(%) ・受給者台帳(基本情報)法第三十一条に基づく給付率 ・障害児施設受給者台帳(基本情報)法第二十四条に基づく給付率 ・市町村台帳(独自助成情報)助成率 ・都道府県等台帳(独自助成情報)助成率
6	支給量	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者台帳(支給決定情報)決定支給量 ・受給者台帳(支給決定情報)1回当たりの最大提供量 ・明細書 契約情報レコード 契約支給量 ・地域生活支援事業単位数台帳 決定支給量換算単位
7	項番	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス利用計画作成費請求書 明細情報レコード 項番 ・利用者負担上限額管理結果票 明細情報レコード 項番
8	時間	<ul style="list-style-type: none"> ・実績記録票 基本情報レコード 合計1 内訳100% 内訳70% 内訳重訪_合計算定時間数計 ・実績記録票 基本情報レコード 重度包括 その他サービス合計時間数 ・実績記録票 明細情報レコード 自立訓練 訪問型時間数等
9	提供通番	<ul style="list-style-type: none"> ・実績記録票 明細情報レコード 提供通番
10	頁	<ul style="list-style-type: none"> ・支払決定増減表情報 ヘッダレコード 頁 ・返戻等一覧表 ヘッダレコード 頁
11	保障単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所台帳(サービス情報)保障単位数
12	定員数	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所台帳(サービス情報) 利用定員数 ・事業所台帳(サービス情報) 旧法施設定員数 ・障害児施設台帳(サービス情報) 入所定員数 ・障害児施設台帳(サービス情報) 旧法施設定員数
13	回数	<ul style="list-style-type: none"> ・明細書 明細情報レコード 回数等

例外的な値が設定される数値項目

項番	項目名	項目例
1	未設定項目	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児施設給付費 明細書 基本情報レコード 請求額集計欄合計 A型減免 事業者減免額 ・障害児施設給付費 明細書 基本情報レコード 請求額集計欄合計 A型減免 減免後利用者負担額 ・地域生活支援事業 明細書 基本情報レコード 上限額管理事業所管理結果額 ・地域生活支援事業 明細書 基本情報レコード 請求額集計欄合計 請求額 特別対策費等

②コード値について

コード値は組み合わせにより、意味を表す項目を示す。

項番	項目名	項目例
1	年月日(日付)	<ul style="list-style-type: none"> ・各異動情報及び台帳情報の異動年月日 ・受給者台帳(基本情報)障害程度区分情報 障害程度区分認定有効期間 開始年月日/終了年月日 ・受給者台帳(基本情報)利用者負担上限額情報 利用者負担上限月額有効期間 開始年月日/終了年月日 ・受給者台帳(基本情報)利用者負担上限額管理情報 上限額管理有効期間 開始年月日/終了年月日 等
2	年月	<ul style="list-style-type: none"> ・明細書 基本情報レコード サービス提供年月 ・事務点検結果票情報 基本情報レコード 受付年月 等
3	区分	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者台帳(基本情報) 障害区分コード ・事業所台帳(サービス情報) 地域区分コード 等
4	番号	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村番号 ・都道府県等番号 ・事業所番号 等
5	コード	<ul style="list-style-type: none"> ・決定サービスコード ・サービスコード ・サービス種類コード 等
6	フラグ	<ul style="list-style-type: none"> ・実績記録票 明細情報レコード 運転フラグ ・実績記録票 明細情報レコード 退所時支援特別加算 ・実績記録票 明細情報レコード 地域移行加算 等

例外的な値が設定されるコード値項目

項番	項目名	項目例
1	固定値	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村台帳(基本情報) 異動事由 ・都道府県等台帳(基本情報) 異動事由 ・事業所台帳(基本情報) 異動事由 等
2	未設定項目	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児施設給付費 明細書 基本情報レコード 障害程度区分コード ・地域生活支援事業 明細書 基本情報レコード 上限額管理事業所指定事業所番号 ・地域生活支援事業 明細書 基本情報レコード 上限額管理事業所管理結果 等

項番	項目名	項目例
3	省略時にスペースを入力することになっている項目	<ul style="list-style-type: none"> ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報ヘッダレコード 預金種目(依頼人) ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報ヘッダレコード 口座番号(依頼人) ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報データレコード 手形交換所番号 ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報データレコード 顧客コード1 ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報データレコード 顧客コード2 ・各種支払支援処理(出力情報)振込データ情報データレコード 振込指定区分 ※固定長 CSV のため

1. 4 コード一覧

項番	コード名称	属性	バイト数	内容	
1	異動事由	受給者異動事由	コード値	2	01:受給資格取得 02:受給資格喪失 03:政令市における受給者の区間異動 04:合併による新規 99:その他異動
		事業所異動事由	コード値	2	01:固定値(省略可能)
		市町村異動事由	コード値	2	01:固定値(省略可能)
2	証記載市町村番号	コード値	6	<p>受給者証記載の市町村番号</p>	
3	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定	
4	受給者証番号	英数	10	受給者証記載の受給者証番号が10桁に満たない場合は右詰とし、左側を0で埋める	
5	障害区分コード	コード値	2	01:身体障害者 02:知的障害者 03:精神障害者 04:障害児	
6	障害程度区分コード	英数	2	21:区分1 22:区分2 23:区分3 24:区分4 25:区分5 26:区分6、99:なし	
7	所得区分コード	英数	2	01:生活保護 02:低所得1 03:低所得2 04:一般1 05:一般2 (一般1:所得割16万未満、一般2:所得割16万以上とする。但し、平成19年4月から6月迄に所得認定を受けた者については、16万円を10万円と読み替えること)	
8	決定サービスコード	コード値	6	111000:居宅介護身体介護決定 112000:居宅介護家事援助決定 113000:居宅介護通院介助(身体介護伴う)決定 114000:居宅介護通院介助(身体介護伴わない)決定 115000:居宅介護通院等乗降介助決定 110908:居宅介護加算特別地域加算対象者 121000:重度訪問介護15%加算対象者決定 122000:重度訪問介護7.5%加算対象者決定 123000:重度訪問介護その他決定 120901:重度訪問介護加算移動介護 120908:重度訪問介護加算特別地域加算対象者 131000:行動援護基本決定 130908:行動援護加算特別地域加算対象者 141000:重度包括基本決定 140908:重度包括支援加算特別地域加算対象者 211000:療養介護基本決定 212000:療養介護経過的措置対象者決定 221000:生活介護基本決定 222000:生活介護経過的措置対象者決定 223000:生活介護地域移行個別支援対象者決定 231000:児童デイ基本決定 241000:短期入所障害者決定 240902:短期入所加算重度障害者支援加算対象者 242000:短期入所障害者医療型(療養介護)決定 243000:短期入所障害者医療型(その他)決定 244000:短期入所障害児決定	

項番	コード名称	属性	バ ー 数	内容
8	決定サービスコード	コード値	6	245000:短期入所障害児医療型（重心）決定 246000:短期入所障害児医療型（その他）決定 311000:共同生活介護基本決定 312000:共同生活介護経過的居宅介護決定 313000:共同生活介護重度障害者居宅介護利用対象者決定 310902:共同生活介護加算重度障害者支援加算対象者 310903:共同生活介護加算自立生活支援加算対象者 310906:共同生活介護加算地域生活移行個別支援加算対象者 321000:施設入所支援基本決定 322000:施設入所支援経過的措置対象者決定 323000:施設入所支援訓練等給付利用者決定 324000:施設入所支援地域移行個別支援対象者決定 320901:施設入所支援加算重度障害者支援（体制）加算Ⅰ（基本）対象者 320902:施設入所支援加算重度障害者支援（体制）加算Ⅰ（重度）対象者 320903:施設入所支援加算重度障害者支援加算Ⅱ対象者 320906:施設入所支援加算地域生活移行個別支援加算対象者 331000:共同生活援助基本決定 330903:共同生活援助加算自立生活支援加算対象者 330906:共同生活援助加算地域生活移行個別支援加算対象者 341000:宿泊型自立訓練基本決定 340906:宿泊型自立訓練加算地域生活移行個別支援加算対象者 411000:自立訓練（機能訓練）基本決定 412000:自立訓練（機能訓練）基本決定（視覚障害） 421000:自立訓練（生活訓練）基本決定 420903:自立訓練（生活訓練）加算精神障害者退院支援施設加算対象者 420904:自立訓練（生活訓練）加算継続的短期滞在加算対象者 420905:自立訓練（生活訓練）加算短期滞在加算対象者 431000:就労移行支援基本決定 430903:就労移行支援加算精神障害者退院支援施設加算対象者 441000:就労移行支援（養成施設）基本決定 451000:就労継続支援A型基本決定 461000:就労継続支援B型基本決定 511000:相談支援事業Ⅰ決定 512000:相談支援事業Ⅱ決定 510908:相談支援事業加算特別地域加算対象者 513000:相談支援事業Ⅰ特別地域加算対象者決定 514000:相談支援事業Ⅱ特別地域加算対象者決定 810000:旧身体入所更生基本決定 810911:旧身体入所更生加算重複障害 820000:旧身体通所更生基本決定 820911:旧身体通所更生加算重複障害 830000:旧身体入所療護基本決定 830911:旧身体入所療護加算重複障害 830915:旧身体入所療護加算ALS 830916:旧身体入所療護加算遷延性

項番	コード名称	属性	バイト数	内容										
8	決定サービスコード	コード値	6	840000:旧身体通所療護基本決定 840911:旧身体通所療護加算重複障害 850000:旧身体入所授産基本決定 850911:旧身体入所授産加算重複障害 860000:旧身体通所授産基本決定 860911:旧身体通所授産加算重複障害 910000:旧知的入所更生基本決定 910911:旧知的入所更生加算重複障害 910912:旧知的入所更生加算強行 910913:旧知的入所更生加算自活(内) 910914:旧知的入所更生加算自活(外) 920000:旧知的通所更生基本決定 920911:旧知的通所更生加算重複障害 930000:旧知的入所授産基本決定 930911:旧知的入所授産加算重複障害 930913:旧知的入所授産加算自活(内) 930914:旧知的入所授産加算自活(外) 940000:旧知的通所授産基本決定 940911:旧知的通所授産加算重複障害 950000:旧知的通勤寮基本決定										
9	旧障害程度区分等コード	英数	2	01:A 02:B 03:C 04:1 05:2 06:3										
10	事業所番号	コード値	10	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>×1</td><td>×2</td><td>×3</td><td>×4</td><td>×5</td><td>×6</td><td>×7</td><td>×8</td><td>×9</td><td>×10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"> ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ </p> <p style="text-align: center;"> 都道府県 事業所区分コード 郡市区コード 通番 チェック デジット </p> <p>※ 都道府県コードの先頭0は省略不可とする ※ チェックデジットはモジュラス10方式とする (モジュラス10 ウェイト2-1分割 M10W21)</p>	×1	×2	×3	×4	×5	×6	×7	×8	×9	×10
×1	×2	×3	×4	×5	×6	×7	×8	×9	×10					
11	事業所区分コード	英数	1	1:自立支援法(指定事業所) (GH・CH・相談支援事業所を除く) 2:自立支援法(指定事業所)(GH・CH) 3:自立支援法(指定事業所)(相談支援事業所) 4:自立支援法(基準該当事業所) 5:児童福祉法(指定事業所) 6:地域生活支援事業										
12	サービスコード	コード値	6	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>×1</td><td>×2</td><td>×3</td><td>×4</td><td>×5</td><td>×6</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"> ↑ ↑ </p> <p style="text-align: center;"> サービス種類コード サービス項目コード </p> <p>*サービス項目コードはサービスの内容・行為を表す</p>	×1	×2	×3	×4	×5	×6				
×1	×2	×3	×4	×5	×6									
13	法人等種別コード	コード値	2	01:社会福祉法人(社協以外) 02:社会福祉法人(社協) 03:医療法人 04:民法法人(社団・財団) 05:営利法人 06:非営利法人(NPO) 07:農協 08:生協 09:その他法人 10:地方公共団体(都道府県) 11:地方公共団体(市町村) 12:地方公共団体(広域連合・一部事務組合等) 13:非法人 14:国立施設 99:その他										
14	指定/基準該等等事業所区分コード	コード値	1	1:指定事業所 2:基準該当事業所										

項番	コード名称	属性	バイト数	内容												
15	サービス種類コード	コード値	2	11:居宅介護 12:重度訪問介護 13:行動援護 14:重度包括 21:療養介護 22:生活介護 23:児童デイ 24:短期入所 31:共同生活介護 32:施設入所支援 33:共同生活援助 34:宿泊型自立訓練 41:自立訓練(機能訓練) 42:自立訓練(生活訓練) 43:就労移行支援 44:就労移行支援(養成施設) 45:就労継続支援(A型) 46:就労継続支援(B型) 51:相談支援事業 81:身体入所更生 82:身体通所更生 83:身体入所療護 84:身体通所療護 85:身体入所授産 86:身体通所授産 91:知的入所更生 92:知的通所更生 93:知的入所授産 94:知的通所授産 95:知的通勤寮												
16	地域区分コード	コード値	2	01:特別区 02:特甲地 03:甲地 04:乙地 05:丙地 11:一級地 12:二級地 13:三級地 14:四級地 15:五級地 16:六級地 17:七級地 18:八級地 19:九級地 20:十級地 21:十一級地 22:十二級地 23:その他												
17	施設等の区分	コード値	1	<table border="1"> <tr> <td>短期入所</td> <td>1:福祉型 2:医療型</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援(B型)</td> <td>1:一般 2:強化型</td> </tr> <tr> <td>児童デイ</td> <td>1:児童デイサービス(I) 2:児童デイサービス(II)</td> </tr> <tr> <td>身体入所更生 身体通所更生</td> <td>1:内部障害者更生施設以外 2:内部障害者更生施設</td> </tr> <tr> <td>知的入所更生</td> <td>1:併設施設 2:主たる施設</td> </tr> <tr> <td>身体通所授産 知的通所更生 知的通所授産</td> <td>1:入所通所部 2:入所分場 3:通所本体 4:通所分場</td> </tr> </table>	短期入所	1:福祉型 2:医療型	就労継続支援(B型)	1:一般 2:強化型	児童デイ	1:児童デイサービス(I) 2:児童デイサービス(II)	身体入所更生 身体通所更生	1:内部障害者更生施設以外 2:内部障害者更生施設	知的入所更生	1:併設施設 2:主たる施設	身体通所授産 知的通所更生 知的通所授産	1:入所通所部 2:入所分場 3:通所本体 4:通所分場
短期入所	1:福祉型 2:医療型															
就労継続支援(B型)	1:一般 2:強化型															
児童デイ	1:児童デイサービス(I) 2:児童デイサービス(II)															
身体入所更生 身体通所更生	1:内部障害者更生施設以外 2:内部障害者更生施設															
知的入所更生	1:併設施設 2:主たる施設															
身体通所授産 知的通所更生 知的通所授産	1:入所通所部 2:入所分場 3:通所本体 4:通所分場															
18	定員区分	コード値	2	<table border="1"> <tr> <td>生活介護 療養介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援 施設入所支援</td> <td>01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上</td> </tr> <tr> <td>生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援</td> <td>01:21人以上 40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上 05:20人以下</td> </tr> <tr> <td>身体入所更生 身体入所授産 知的入所授産</td> <td>01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 90人以下 04:91人以上</td> </tr> </table>	生活介護 療養介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援 施設入所支援	01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援	01:21人以上 40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上 05:20人以下	身体入所更生 身体入所授産 知的入所授産	01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 90人以下 04:91人以上						
生活介護 療養介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援 施設入所支援	01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上															
生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援	01:21人以上 40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 80人以下 04:81人以上 05:20人以下															
身体入所更生 身体入所授産 知的入所授産	01:40人以下 02:41人以上 60人以下 03:61人以上 90人以下 04:91人以上															

項番	コード名称	属性	バ 仕数	内容	
				身体入所療護 知的入所更生	01:10人 02:11人以上20人以下 03:30人以上40人以下 04:41人以上60人以下 05:61人以上90人以下 06:91人以上
				身体通所療護	01:4人 02:5人以上10人以下 03:11人以上20人以下
				身体通所授産 知的通所更生 知的通所授産	01:20人 02:21人以上40人以下 03:41人以上60人以下 04:61人以上
				児童デイ	01:10人以下 02:11~20人 03:21人以上
19	人員配置区分	コード値	2	生活介護	01:I型(1.7:1以上) 02:II型(2:1以上) 03:III型(2.5:1以上) 04:IV型(3:1以上) 05:V型(3.5:1以上) 06:VI型(4:1以上) 07:VII型(4.5:1以上) 08:VIII型(5:1以上) 09:IX型(5.5:1以上) 10:X型(6:1以上)
				療養介護	01:I型(2:1以上) 02:II型(3:1以上) 03:III型(4:1以上) 04:IV型(6:1以上) 05:V型(特定旧法受給者)
				施設入所支援	01:I型 (平均障害程度区分5.0以上、 障害程度区分6が60%以上) 02:II型 (平均障害程度区分5.0以上、 障害程度区分6が50%以上60%未満) 03:III型 (平均障害程度区分5.0以上、 障害程度区分6が40%以上50%未満) 04:IV型 (平均障害程度区分5.0以上、 障害程度区分6が40%未満)または (平均障害程度区分4.5以上5未満、 障害程度区分5,6が50%以上) 05:V型 (平均障害程度区分4.5以上5未満、 障害程度区分5,6が40%以上50%未満)

項番	コード名称	属性	バ ー 数	内 容
				06:Ⅵ型 (平均障害程度区分4.5以上5未満、 障害程度区分5、6が40%未満)または (平均障害程度区分4以上4.5未満、 障害程度区分5、6が40%以上) 07:Ⅶ型 (平均障害程度区分4以上4.5未満、 障害程度区分5、6が30%以上40%未満) 08:Ⅷ型 (平均障害程度区分4以上4.5未満、障害 程度区分5、6が30%未満)または(平均障 害程度区分4未満、障害程度区分5、6が 30%以上) 09:Ⅸ型 (平均障害程度区分4未満、障害程度区分 5、6が20%以上30%未満) 10:Ⅹ型 (平均障害程度区分4未満、障害程度区分 5、6が20%未満)
				共同生活援助 01:Ⅰ型(6:1以上) 02:Ⅱ型(10:1以上) 01:Ⅲ型(6:1以上) 02:Ⅳ型(10:1以上) 03:Ⅰ型(4:1以上) 04:Ⅱ型(5:1以上)
				共同生活介護 01:Ⅰ型(4:1以上) 02:Ⅱ型(5:1以上) 03:Ⅲ型(6:1以上)
				就労継続支援 01:Ⅰ型(7.5:1) 02:Ⅱ型(10:1)
20	栄養士配置加算の基準 ※1	コード値	1	1:無し 2:その他栄養士 3:常勤栄養士 4:常勤管理栄養士
21	精神障害者退院支援施 設加算の有無	コード値	1	1:無し 2:宿直体制あり 3:夜勤体制あり
22	大規模住居減算の有無	コード値	1	1:無し 2:定員8人以上 3:定員21人以上
23	短期滞在加算の有無	コード値	1	1:無し 2:宿直体制あり 3:夜勤体制あり
24	共同生活介護夜間支援 対象利用者数	コード値	2	01:10人以下 02:11人 03:12人 04:13人 05:14人 06:15人 07:16人 08:17人 09:18人 10:19人 11:20人 12:21以上30以下 13:4人以下 14:5人 15:6人 16:7人 17:8人以上10人以下 18:11 人以上13人以下 19:14人以上16人以下 20:17人以上 20人以下
25	共同生活援助夜間防災 対象利用者数	コード値	2	01:4人以下 02:5人 03:6人 04:7人 05:8人以上30 人以下
	夜間支援対象利用者数 (小規模事業所)	コード値	4	1:4人 2:5人 3:6人 4:7人 5:8人 6:9人
26	支給量単位区分	コード値	1	1:時間 2:日数 3:単位 4:回

項番	コード名称	属性	バイト数	内容						
27	申立事由コード	英数	4	<div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;">×1</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×2</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×3</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×4</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"> 様式番号 申立理由番号 </p> </div> <p>【様式番号（上2桁）】</p> <p>10:介護給付費・訓練等給付費明細書（様式第二） 11:介護給付費・訓練等給付費明細書（様式第三） 20:サービス利用計画作成費請求書（様式第四） 30:特例介護給付費・特例訓練等給付費等明細書（様式第六） 40:障害児施設給付費明細書（様式第二） 50:地域生活支援事業明細書</p> <p>【申立理由番号（下2桁）】</p> <p>01:台帳誤り修正による市町村申立の過誤調整 02:請求誤りによる実績取り下げ 09:時効による市町村申立の取り下げ 11:台帳誤り修正による事業所申立の実績取り下げ 32:提供実績記録票取消による実績の取り下げ 33:上限の誤りによる実績取り下げ 90:その他の事由による台帳過誤 99:その他の事由による実績の取り下げ</p>	×1	×2	×3	×4		
×1	×2	×3	×4							
28	都道府県等番号	コード値	6	<div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;">×1</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×2</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×3</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×4</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×5</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">×6</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"> ↑ ↑ ↑ </p> <p style="text-align: center;"> 都道府県コード 下4桁は「0」固定 </p> </div>	×1	×2	×3	×4	×5	×6
×1	×2	×3	×4	×5	×6					
29	金融機関コード	コード値	4	全銀協が定めたコード体系						
30	金融機関支店コード	コード値	3	全銀協が定めたコード体系						
31	口座種目	コード値	1	1:普通預金 2:当座預金 3:別段 9:その他						
32	口座番号	コード値	7	全銀協が定めたコード体系						
33	世帯算定所得区分	英数	2	01:生活保護 02:低所得1 03:低所得2 04:一般						
34	算定単位区分	コード値	2	00:算定単位なし 01:1回につき 02:1時間につき 03:1日につき 04:1月につき 05:月1回限度 06:月2回限度 07:片道につき						
35	決定サービスコード (障害児施設給付費)	コード値	6	111000:知的障害児施設基本決定 110903:知的障害児施設加算重度知的障害児(1) 110904:知的障害児施設加算重度知的障害児(2) 110908:知的障害児施設加算強度行動障害 110909:知的障害児施設加算重度重複 110910:知的障害児施設加算自活訓練 121000:第1種自閉症児施設基本決定 120903:第1種自閉症児施設加算重度知的障害児(1) 120904:第1種自閉症児施設加算重度知的障害児(2) 120909:第1種自閉症児施設加算重度重複 120910:第1種自閉症児施設加算自活訓練						

項番	コード名称	属性	バ ー 数	内 容
3 5	決定サービスコード (障害児施設給付費)	コード値	6	131000:第2種自閉症児施設基本決定 130903:第2種自閉症児施設加算重度知的障害児(1) 130904:第2種自閉症児施設加算重度知的障害児(2) 130908:第2種自閉症児施設加算強度行動障害 130909:第2種自閉症児施設加算重度重複 130910:第2種自閉症児施設加算自活訓練 211000:知的障害児通園施設基本決定 210901:知的障害児通園施設加算幼児 311000:盲児施設基本決定 310901:盲児施設加算幼児 310905:盲児施設加算重度盲児(1) 310906:盲児施設加算重度盲児(2) 310909:盲児施設加算重度重複 321000:ろうあ児施設基本決定 320901:ろうあ児施設加算幼児 320905:ろうあ児施設加算重度盲児(1) 320906:ろうあ児施設加算重度盲児(2) 320909:ろうあ児施設加算重度重複 331000:難聴幼児通園施設基本決定 330901:難聴幼児通園施設加算幼児 330911:難聴幼児通園施設加算人工内耳装用児支援加算 411000:肢体不自由児施設(入所)基本決定 410902:肢体不自由児施設(入所)加算乳幼児 410907:肢体不自由児施設(入所)加算重度 410909:肢体不自由児施設(入所)加算重度重複 421000:肢体不自由児施設(通所)基本決定 420901:肢体不自由児施設(通所)加算幼児 431000:肢体不自由児療護施設基本決定 430907:肢体不自由児療護施設加算重度 430909:肢体不自由児療護施設加算重度重複 441000:肢体不自由児通園施設基本決定 440901:肢体不自由児通園施設加算幼児 451000:指定医療機関(肢体不自由児)基本決定 450901:指定医療機関(肢体不自由児)加算乳幼児 450907:指定医療機関(肢体不自由児)加算重度 450909:指定医療機関(肢体不自由児)加算重度重複 511000:重症心身障害児施設基本決定 521000:指定医療機関(重心)基本決定
3 6	サービス種類コード (障害児施設給付費)	コード値	2	11:知的障害児施設 12:第1種自閉症児施設 13:第2種自閉症児施設 21:知的障害児通園施設 31:盲児施設 32:ろうあ児施設 33:難聴幼児通園施設 41:肢体不自由児施設(入所) 42:肢体不自由児施設(通所) 43:肢体不自由児療護施設 44:肢体不自由児通園施設 45:指定医療機関(肢体不自由児) 51:重症心身障害児施設 52:指定医療機関(重心)
3 7	施設等の区分 (障害児施設給付費)	コード値	1	知的障害児施設 盲児施設 ろうあ児施設 1:当該施設が単独施設 2:当該施設に併設する施設が主たる施設 3:当該施設が主たる施設

項番	コード名称	属性	バ 仕数	内容	
3 8	定員区分 (障害児施設給付費)	コード値	2	知的障害児施設	1:5人以上10人未満 2:10人 3:11人以上20人以下 4:21人以上30人以下 5:31人以上40人以下 6:41人以上50人以下 7:51人以上60人以下 8:61人以上70人以下 9:71人以上80人以下 10:81人以上90人以下 11:91人以上100人以下 12:101人以上110人以下 13:111人以上120人以下 14:121人以上130人以下 15:131人以上140人以下 16:141人以上150人以下 17:151人以上160人以下 18:161人以上170人以下 19:171人以上180人以下 20:181人以上190人以下 21:191人以上
				第2種自閉症児施設	1:40人以下 2:41人以上50人以下 3:51人以上60人以下 4:61人以上70人以下 5:71人以上
				知的障害児通園施設	1:30人以下 2:31人以上40人以下 3:41人以上50人以下 4:51人以上60人以下 5:61人以上70人以下 6:71人以上80人以下 7:81人以上
				盲児施設 ろうあ児施設	1:5人 2:6人以上9人以下 3:10人 4:11人以上15人以下 5:16人以上20人以下 6:21人以上25人以下 7:26人以上30人以下 8:31人以上40人以下 9:41人以上50人以下 10:51人以上60人以下 11:61人以上70人以下 12:71人以上80人以下 13:81人以上90人以下 14:91人以上
				難聴幼児通園施設	1:30人以下 2:31人以上40人以下 3:41人以上

項番	コード名称	属性	バイト数	内容
				1:21人以上 30人以下 2:31人以上 40人以下 知的障害児通園施設 3:41人以上 50人以下 難聴幼児通園施設 4:51人以上 60人以下 肢体不自由児施設（通所） 5:61人以上 70人以下 肢体不自由児通園施設 6:71人以上 80人以下 7:81人以上 8:20人
				1:50人以下 肢体不自由児療護施設 2:51人以上 60人以下 3:61人以上 70人以下 4:71人以上

※1 保健所との連携をしている場合の届出については「2: その他栄養士」のコードを使用して届出を行うこと。

以下のコードについては平成21年4月以降、使用不可となるコードである。当該コードは異動年月・サービス提供年月等が平成21年3月までのデータに関してのみ有効となる。

項番	コード名称	属性	バ ^レ ット数	内容	
1	決定サービスコード	コード値	6	420904:自立訓練(生活訓練)加算継続的短期滞在加算対象者	
2	施設等の区分	コード値	1	就労継続支援(B型)	1:一般 2:強化型
3	人員配置区分	コード値	2	施設入所支援	01:I型 (平均障害程度区分5.0以上、障害程度区分6が60%以上) 02:II型 (平均障害程度区分5.0以上、障害程度区分6が50%以上60%未満) 03:III型 (平均障害程度区分5.0以上、障害程度区分6が40%以上50%未満) 04:IV型 (平均障害程度区分5.0以上、障害程度区分6が40%未満)または(平均障害程度区分4.5以上5未満、障害程度区分5,6が50%以上) 05:V型 (平均障害程度区分4.5以上5未満、障害程度区分5,6が40%以上50%未満) 06:VI型 (平均障害程度区分4.5以上5未満、障害程度区分5,6が40%未満)または(平均障害程度区分4以上4.5未満、障害程度区分5,6が40%以上) 07:VII型 (平均障害程度区分4以上4.5未満、障害程度区分5,6が30%以上40%未満) 08:VIII型 (平均障害程度区分4以上4.5未満、障害程度区分5,6が30%未満)または(平均障害程度区分4未満、障害程度区分5,6が30%以上) 09:IX型 (平均障害程度区分4未満、障害程度区分5,6が20%以上30%未満) 10:X型 (平均障害程度区分4未満、障害程度区分5,6が20%未満)
4	夜間支援対象利用者数	コード値	2	01:10人以下 02:11人 03:12人 04:13人 05:14人 06:15人 07:16人 08:17人 09:18人 10:19人 11:20人	
5	夜間支援対象利用者数(小規模事業所)	コード値	1	1:4人 2:5人 3:6人 4:7人 5:8人 6:9人	

6	定員区分 (障害児施設給付費)	コード 値	2	知的障害児通 園施設	1:30人以下 2:31人以上 40人以下 3:41人以上 50人以下 4:51人以上 60人以下 5:61人以上 70人以下 6:71人以上 80人以下 7:81人以上
				難聴幼児通園 施設	1:30人以下 2:31人以上 40人以下 3:41人以上

1. 5 留意事項

1. 5. 1 項目設定共通事項

(1) 「年月日」欄

- ・年月日を西暦年4桁、月2桁、日2桁の半角数字で表す。
- ・月、日が1桁の場合は、それぞれ直前に“0”を付加して2桁にする。

(例)

2007年10月1日 の場合は、“20071001”を設定する。

(2) 「年月」欄

- ・年月を西暦年4桁、月2桁の半角数字で表す。
- ・月が1桁の場合は、直前に“0”を付加して2桁にする。

(例)

2008年1月 の場合は、“200801”を設定する。

(3) 「単位数単価」欄

- ・単位数の単価を整数部2桁、小数部3桁の半角数字で表す。

(例)

5. 6円 の場合は、“05600”を設定する。または”5600”を設定する。

(4) 「開始時間・終了時間」欄

- ・開始時間、終了時間等の時間を設定する項目については、右詰・0省略として扱っている。

(例)

“2104”を設定した場合は 21:04 で取り扱う。

“412”を設定した場合は 04:12 で取り扱う。

“35”を設定した場合は 00:35 で取り扱う。

“0”を設定した場合は 00:00 で取り扱う。

1. 6 データ種別一覧

交換情報ファイルに格納するコントロールレコードのデータ種別は、続いて格納するデータレコードの交換情報識別番号の上3桁を設定する。また、同一ファイル上に複数の交換情報識別番号のデータレコードがある場合には、最初に格納するデータレコードの交換情報識別番号の上3桁を設定する。

ただし、一部の交換情報については受け渡しする情報の構成内容によりレコードの編綴方法に複数の形態があり得るため、例外として、最初に格納するデータレコードの交換情報識別番号とは直接対応しないデータ種別の設定が必要な場合がある。

以下に、コントロールレコードのデータ種別とデータレコードの交換情報識別番号との対応を整理した一覧を示す。

1. 7 媒体による交換情報の送付

障害者自立支援制度においては、市町村等及び指定事業所等と国保連合会とのデータ交換は、伝送により行うこととしているが、ネットワーク障害等により伝送による送信が不可となった場合には、以下の規程により媒体を作成し送付することとする。

1. 7. 1 交換情報の仕様

(1) 媒体仕様

・MO

媒体	230MB、640MB MO
媒体フォーマット	MS-DOSフォーマット
ボリューム名	英字で始まる半角英数字8桁以内の任意の文字列

・フロッピーディスク

媒体	3.5インチFD(1.44MB)
媒体フォーマット	MS-DOSフォーマット
ボリューム名	英字で始まる半角英数字8桁以内の任意の文字列

交換情報のファイル名については、以下の形式とする。

・市町村／事業所等から国保連合会へ受け渡す交換情報の場合

MS-DOS フォーマットとして許容されるファイル名の内、英字で始まる半角英数字8桁以内の任意の文字列に、拡張子を付加したものとする。

複数のファイルを1媒体に格納する場合は、各々のファイル名が一意となるように設定する。

例: J1110004.CSV

DATA01.CSV

・国保連合会から市町村／事業所等へ受け渡す交換情報の場合

コントロールレコード上のデータ種別(3桁)と、“00000”から始まる数字5桁の通番(注1)からなる8桁の文字列に、拡張子を付加したものとする。

例: J8100000.CSV

E7100000.CSV

注1: 一回の操作にて複数データを出力する場合、“00000”～“99999”の連番が自動的に採番される。

交換情報のファイルは、原則として1つのボリューム(媒体)に閉じて、シングルファイルボリュームまたはマルチファイルボリュームとして作成する。

ただし、交換情報の大きさとボリュームの容量との関係から1つのファイルが1ボリュームに格納しきれない場合には、例外的にマルチボリュームファイルとして作成することができる。

(2) レコードフォーマット

・コントロールレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	コントロールレコードを示す1を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム全体での通番となる
3	ボリューム通番	数値	3	ボリュームに対して付与する番号 ボリュームにまたがらない単独のファイルの場合は0を設定 マルチボリュームファイルの場合は先頭ボリュームからの連番(1から始まる通番)を設定
4	レコード件数	数値	9	データレコードの件数を設定(コントロールレコードおよびエンドレコードの件数は加算しない) マルチボリュームファイルの場合、分割されたそれぞれのファイル内でのデータレコード件数を設定する
5	データ種別	英数	3	「1.6 データ種別一覧」参照
6	市町村番号	コード値	6	送付元または送付先が市町村の場合は市町村番号を設定、市町村以外の場合は0を設定する
7	事業所番号	コード値	10	送付元または送付先が事業所の場合は事業所番号を設定、事業所以外の場合は0を設定する
8	都道府県番号	コード値	2	送付元または送付先が都道府県の場合は都道府県番号を設定、都道府県以外の場合は0を設定
9	媒体区分	英数	1	2(MO)または4(FD)を設定
10	処理対象年月	コード値	6	データの処理対象年月を設定する (例)2007年10月の場合、200710を設定する
11	ファイル管理番号	コード値	6	マルチボリュームファイルの場合にのみ意味を持つ 作成するファイル単位に一意な値を設定(分割された複数のファイルは全て同じ管理番号となる)
12	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

・データレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	データレコードを示す2を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム全体での通番となる
3	データ			交換情報ごとに、CSV形式でデータを設定 設定する内容は、各交換情報の「項目説明」を参照
4	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

・エンドレコードフォーマット

項番	項目	属性	バイト数	内容
1	レコード種別	コード値	1	エンドレコードを示す3を設定
2	レコード番号(連番)	数値	9	ファイル内の先頭レコードからの連番(1から始まる通番)を設定 マルチボリュームファイルの場合、マルチボリューム全体での通番となる
3	ブランク	英数	2	改行(16進コード…0x0D0A)を設定

(3) 磁気媒体のファイル構造

交換情報を格納する磁気媒体は、次の何れかのファイル構造をもつ。

・シングルファイルボリューム

1ボリューム内に1つのファイルだけが格納されているものをいう。

・マルチファイルボリューム

1ボリューム内に複数のファイルが格納されているものをいう。

・マルチボリュームファイル

1つのファイルが複数のボリュームにまたがって格納されているものをいう。

上記「1.7.1(2)レコードフォーマット」(コントロールレコード)に示す規定に従い、複数のボリュームに格納されたファイルを論理的に結び付けたマルチボリュームファイルを構成する。

コントロールレコードは分割された全てのファイルに各々格納され、ボリューム通番により各ファイルの順序性、連続性を表す。

エンドレコードは分割された最後のファイルにのみ格納され、マルチボリュームファイルの終端を表す。

シングルファイルボリュームのファイル構造

コントロール レコード	ファイル管理番号 : 1 ボリューム通番 : 0 レコード番号 : 1
データレコード	レコード番号 : 2
データレコード	レコード番号 : 3
データレコード .	.
データレコード	レコード番号 : 99
エンドレコード	レコード番号 : 100
ファイル	

シングルファイルボリューム

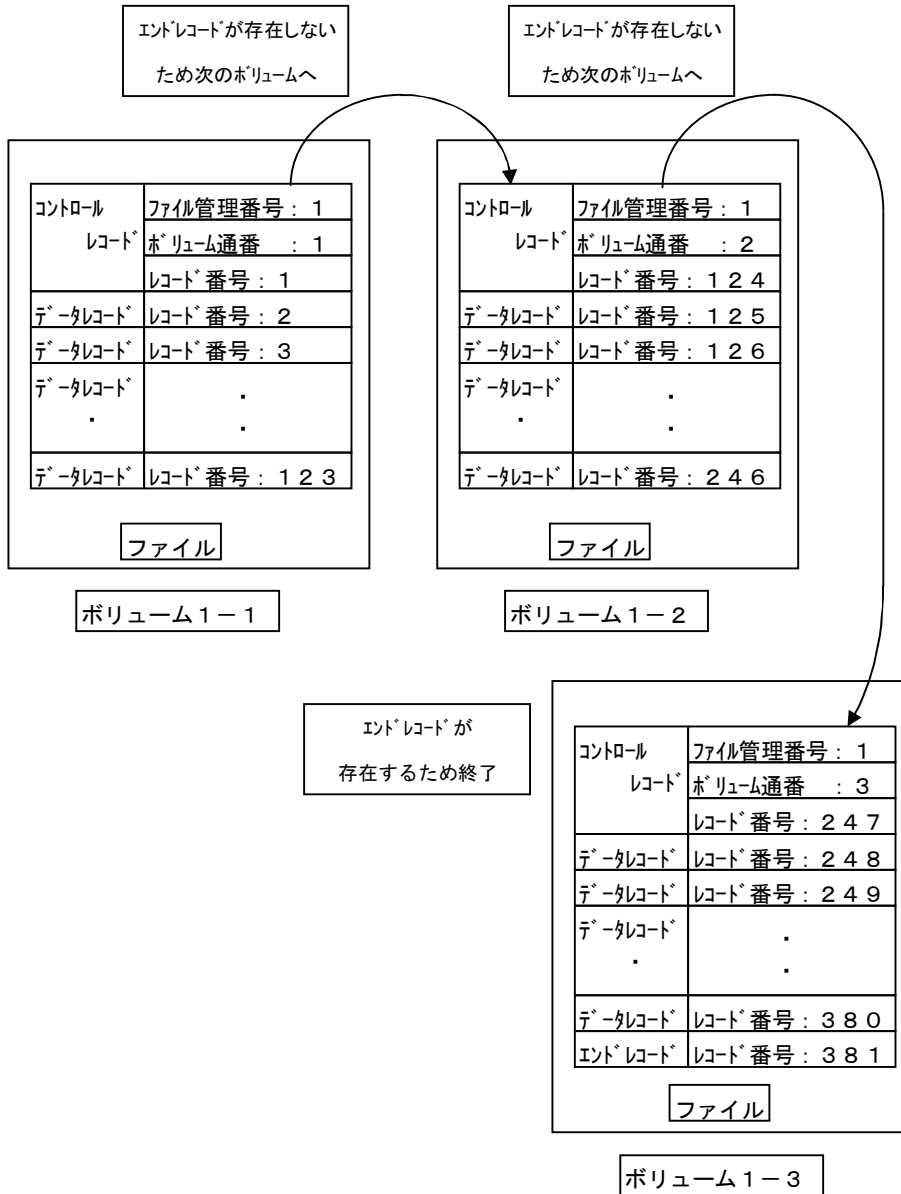
マルチファイルボリュームのファイル構造

コントロール レコード	ファイル管理番号 : 1 ボリューム通番 : 0 レコード番号 : 1	コントロール レコード	ファイル管理番号 : 1 ボリューム通番 : 0 レコード番号 : 1	コントロール レコード	ファイル管理番号 : 1 ボリューム通番 : 0 レコード番号 : 1
データレコード	レコード番号 : 2	データレコード	レコード番号 : 2	データレコード	レコード番号 : 2
データレコード	レコード番号 : 3	データレコード	レコード番号 : 3	データレコード	レコード番号 : 3
データレコード .	.	データレコード .	.	データレコード .	.
データレコード	レコード番号 : 38	データレコード	レコード番号 : 81	データレコード	レコード番号 : 73
エンドレコード	レコード番号 : 39	エンドレコード	レコード番号 : 82	エンドレコード	レコード番号 : 74
ファイル		ファイル		ファイル	

マルチファイルボリューム

マルチボリュームファイルのファイル構造

・フロッピーディスク及びMOの場合



1. 7. 2 磁気媒体作成上の留意事項

(1) 全般

- ・磁気媒体上のファイル名については、支払等システムではチェックの対象外とする。ただし、原則として同一月の交換情報は同一ファイル名を使用せず、送付元で識別できる名称とする。
- ・市町村と指定事業所等、異なる市町村及び異なる指定事業所等からの情報を1枚(1巻)の媒体に混在させてはならない。
(例) 市町村が指定事業所等として請求明細等を提出する場合も別媒体にして提出する。
- ・事業所が他の事業所の媒体作成(送信)を代行する場合は、事業所毎に媒体を作成する。
- ・同一市町村または同一事業所から異なる様式の情報を同時期に提出する場合は、1枚(1巻)の磁気媒体に混在させることも可能とする。

インタフェース一覧

インタフェース仕様書	業務種別	業務内容	情報区分	データ種別	交換情報識別番号	No	情報名	ルート	周期	媒体区分	対応業務						
											障害福祉サービス	障害福祉サービス(基準該当)	障害児施設給付	地域生活支援事業	高額障害福祉サービス費	高額障害児施設給付費	
事業所編	障害福祉サービス	請求業務	請求書・明細書情報	J11	J111	350	介護給付費・訓練等給付費等請求書情報	事⇒連	月次	伝送	○						
							J121	351	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報	事⇒連	月次	伝送	○				
							J131	352	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報(GH・CH)	事⇒連	月次	伝送	○				
							J21	J211	353	特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報	事⇒連	月次	伝送		○		
							J221	354	特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報	事⇒連	月次	伝送		○			
				J31	J311	355	サービス利用計画作成費請求書情報	事⇒連	月次	伝送	○						
				J41	J411	356	利用者負担上限額管理結果票情報	事⇒連	月次	伝送	○	○					
				J51	J511	357	利用者負担額一覧表情報	事⇒事	月次	FD等	○	○					
				J61	J611	358	サービス提供実績記録票情報	事⇒連	月次	伝送	○	○					
				J71	J711	359	障害福祉サービス費等支払決定増減表情報	連⇒事	月次	伝送	○	○					
				J72	J721	360	返戻等一覧表情報	連⇒事	月次	伝送	○	○					
				J7A	J7A1	361	障害福祉サービス費等支払決定増減表	連⇒事	月次	PDF	○	○					
				J7B	J7B1	362	返戻等一覧表	連⇒事	月次	PDF	○	○					
				J8A	J8A1	363	障害福祉サービス費等支払決定額通知書	連⇒事	月次	PDF	○	○					
				J8B	J8B1	364	障害福祉サービス費等支払決定額内訳書	連⇒事	月次	PDF	○	○					
	J8C	J8C1	365	事業所別障害福祉サービス費等支払明細書	連⇒事	月次	PDF	○	○								
	J8D	J8D1	366	障害福祉サービス費等支払過誤決定通知書	連⇒事	月次	PDF	○	○								
	J8E	J8E1	367	訪問調査委託料支払明細一覧表	連⇒事	月次	PDF	○	○								
	障害児施設給付	請求業務	請求書・明細書情報	K11	K111	368	障害児施設給付費請求書情報	事⇒連	月次	伝送				○			
							K121	369	障害児施設給付費明細書情報	事⇒連	月次	伝送				○	
				K41	K411	370	利用者負担上限額管理結果票情報	事⇒連	月次	伝送				○			
				K51	K511	371	利用者負担額一覧表情報	事⇒事	月次	FD等				○			
				K61	K611	372	サービス提供実績記録票情報	事⇒連	月次	伝送				○			
				K71	K711	373	障害児施設給付費等支払決定増減表情報	連⇒事	月次	伝送				○			
				K72	K721	374	返戻等一覧表情報	連⇒事	月次	伝送				○			
				K7A	K7A1	375	障害児施設給付費等支払決定増減表	連⇒事	月次	PDF				○			
				K7B	K7B1	376	返戻等一覧表	連⇒事	月次	PDF				○			
				K8A	K8A1	377	障害児施設給付費等支払決定額通知書	連⇒事	月次	PDF				○			
				K8B	K8B1	378	障害児施設給付費等支払決定額内訳書	連⇒事	月次	PDF				○			
				K8C	K8C1	379	事業所別障害児施設給付費等支払明細書	連⇒事	月次	PDF				○			
K8D				K8D1	380	障害児施設給付費等支払過誤決定通知書	連⇒事	月次	PDF				○				
市町村事務共同処理				請求業務	請求書・明細書情報	L11	L111	381	地域生活支援事業請求書情報	事⇒連	月次	伝送					○
									L121	382	地域生活支援事業明細書情報	事⇒連	月次	伝送			
	L71	L711	383			地域生活支援事業等支払決定増減表情報	連⇒事	月次	伝送				○				
	L72	L721	384			返戻等一覧表情報	連⇒事	月次	伝送				○				
	L7A	L7A1	385			地域生活支援事業等支払決定増減表	連⇒事	月次	PDF				○				
	L7B	L7B1	386			返戻等一覧表	連⇒事	月次	PDF				○				
	L8A	L8A1	387			地域生活支援事業等支払決定額通知書	連⇒事	月次	PDF				○				
	L8B	L8B1	388			地域生活支援事業等支払決定額内訳書	連⇒事	月次	PDF				○				
	L8C	L8C1	389			事業所別地域生活支援事業等支払明細書	連⇒事	月次	PDF				○				
	L8D	L8D1	390			地域生活支援事業等支払過誤決定通知書	連⇒事	月次	PDF				○				